

## 21、22日に「埼玉いちご祭」

さいたま市 県産イチゴが勢ぞろい

【埼玉】「埼玉いちご祭」が2月21、22日、さいたま市のさいたまスタジアム2002南広場と浦和美園駅隣接の歩行者専用道路で開かれる。

今年で3回目を迎える同祭は、県産イチゴの魅力を県内外に発信することを目的に県が主催するもの。当日は、県内のイチゴ生産者らの協力のもと、「あまりん」など県産イチゴの販売を中心にイチゴを使った加工食品の販売やステージイベントなどが行われる。

人気が高い県オリジナ



多くの来場者でにぎわった  
前回の「埼玉いちご祭」

ルのイチゴ品種「あまりん」は甘さが際立ち、ほのかな酸味が魅力。「かおりん」は豊かな香りと濃厚な味わいが人気。「べにたま」は大粒で糖度が高く、ジュューシーなのが特長だ。近年、県産イチ

ゴは全国的にも味の良さが高い評価を得ている。

運営に携わる県農業ビジネス支援課の担当者「昨年の来場者は約3万9千人だった。今年もより多くの人に県産イチゴのおいしさを知ってほしい。一度食べたら絶対ファンになる」と話す。祭は午前10時から午後3時まで。